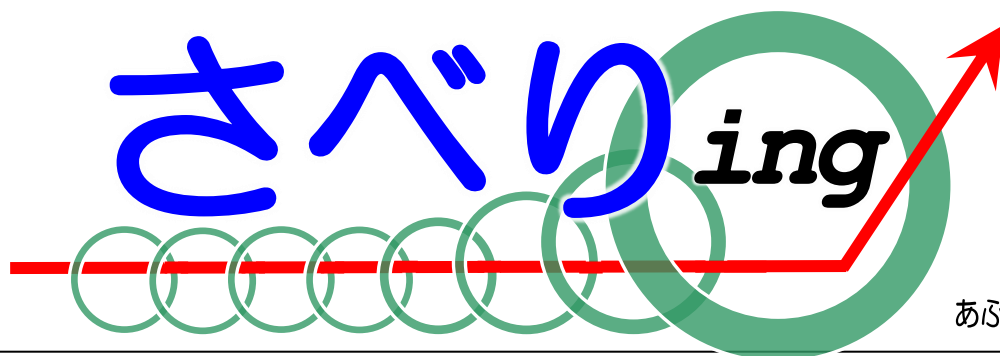




▼実りの秋 稲刈りが始まりました▼

▼山辺里地区の圃場でも稲刈りが始まりました。まだまだ暑さが残る9月5日、作業をされていた「大関こがね営農組合」の漆間平さんにお話を伺いました。この日は「雪ん子舞」の刈り取りが行われていました。「雪ん子舞」は主に輸出用に対応する米で、日本での米の消費が少なくなってきたため、国の政策によるものだそうです。▼大関こがね営農組合は7人のメンバーで構成され作業は3人一組で行われます。今年の春からは20代のイケメンニューフェイスが加わり今後が楽しみとのこと。▼稲刈りは9月上旬から「五百万石」「雪ん子舞」、そしてこれから「こしいぶき」「コシヒカリ」と10月上旬ころまで作業は続きます。▼昔は天候の良い日が多かったため、休憩の時には稲を刈る鎌でスイカを割って食べ、とても美味しかった思い出があるそうです。今は昔に比べ天候が悪い日が続くため、作業の合間に水分補給をするのがやっとのほど忙しいとのことでした。▼一年をかけて、手間も愛情もかけていただいた新米が食卓に並ぶのを楽しみに、今年もありがたくいただきます。



あふれる緑 つながる和 生き生きさべり

さべり 地区の話題



～さべりのけしき・ひと・できごと～



発掘・発信部会では、山辺里地区の魅力や旬な話題をシリーズで紹介していきます

～ 伝統工芸のしめ縄づくり ～ 集落住民のつながりの象徴

お盆が終わると、山辺里地区では8月23日の坪根を皮切りに、稲刈り前の8月下旬から9月上旬にかけて各集落でお神楽行事が行われます。ほとんどの集落では、お神楽の時に鳥居のしめ縄を作り直し、鳥居に付け替えします。仲間町では、8月28日(日)のお神楽を前に、21日(日)の午前中に20人ほどの皆さんが公民館に集まり、新しいしめ縄をつくりました。各人がわらを持ち寄り、手作りのしめ縄づくりをしました。しめ縄づくりは、以前から集落の経験豊かな人から若い人に伝承し、伝統工芸作品のひとつとして代々受け継がれてきました。ただ、最近では、「仕事が忙しい」、「手がない」、「高齢化」等の理由から、しめ縄づくりを行わない集落もあるやに聞いています。



しめ縄の製作方法は、各集落で多少のちがいがありますが、基本的には稲わらだけで製作できます。伝統工芸作品であるしめ縄の製作技術・技法を後世に伝えていくべきではないでしょうか。

また、一般的に、神事は神道という宗教の一行事ではありますが、神社をよりどころとした集落住民のまとまりの象徴と思います。このような伝統行事は、今後もその時代に応じた形式・方法で継続するべきではないでしょうか。



トッシー★ のココ見て！山辺里 ③



「何かをしよう！」という熱い思いが原動力に…

大関にある「やまき庵」をご存じですか。農産物を生産するだけでなく、時期により山菜の缶詰、漬物、米粉等を生産する農産物加工所であり、まさに山辺里の地産地消の拠点です。農協を退職後に起業されたお二人、今幸せに仕事ができているのは、「夫婦二人三脚であるからこそ！」「仲間がいるからこそ！」と笑顔で話されていました。



やまき庵の菅原吉栄さんカヨ子さんご夫妻



山辺里小5年生の缶詰工場見学（総合的な学習）

6次産業化に関心がある筆者は、図々しくも何度も「やまき庵」を訪れ、いろいろと教えていただいています。菅原さんの「何かをしようという気持ちがあれば、何でもできる！」との言葉には、「よし、自分も！」と大きな刺激を受けています。自然や地域の恵みを受けて仕事ができているのだから、ゆくゆくは自由になる時間を今以上に確保して、地域へ恩返しをしたいという菅原さん。第二の人生でなく、第三の人生をも描いている姿の奥底には、誰よりも地域を愛している菅原さんの姿が垣間見えました。あこがれの存在です！！

(^_^)

菅原保健師の **+**保健師通信**+**



山辺里地区のみなさまこんにちは。だんだんと涼しく、過ごしやすい季節になりましたね。さて、今回の保健師通信は前回に続き『非常用持ち出し物品』についてです。さべりing にチェックリストを折込みましたので、いざという時に備えぜひご活用ください。

また、チェックリストの裏面には、災害時に備える『マイ・タイムライン』も掲載されていますので、ご家族で話し合う機会を設けていただければと思います。

マイ・タイムラインとは

住民一人ひとりのタイムラインであり、台風の接近などによって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、とりまとめるものです

- 1 どのタイミングでどんな行動をとればよいかをチェックすることができる。
- 2 その時々々の最良の行動を判断するための手助けとなる。

- 危険な場所はどこか？
- 避難のために必要なものは何か？
- いつ避難すればよいのか？
- 避難の時に何に注意するべきか？ をあらかじめ明らかにしておくことができます

*参考 災害に対するご家族での備え～これだけは準備しておこう！～（首相官邸）
URL : <https://www.kantei.go.jp/jp/headline/bousai/sonae.html>



太田凜乃(るの)ちゃん
=山辺里=



小田昊愛(そあ)ちゃん
=山辺里=



池田夏樹(なつき)くん
=菅沼=



大滝真詞(まこと)ちゃん
=山辺里=



鈴木杏(あん)ちゃん
=門前=



遠山紗久(さく)くん
=日下=

山辺里
なつるまっ子

新生児訪問でお伺いした地区の赤ちゃんをご紹介します。

村上市保健医療課 健康支援室 山辺里地区担当保健師 菅原小熙(すがはらさき) TEL:53-2111【内線 2441】

「大好きさべり」と友達になろう！！

下記のアカウントに友達追加して、山辺里地区の最新情報をチェックしよう！！



わげしょう
たいむず
Times

今月の問題はこちら！！

山辺里地区文化祭、今年は参加型「さべりジャンボ抽選会」を開催！一等賞品は次のうちどれでしょう？

- ① 村上牛すき焼きセット
- ② 図書カード
- ③ まち協大滝会長の直筆サイン

正解者の中から抽選で
5名さまに図書券

500円分プレゼント！

※今月号の「さべりing」にヒントあり

解答は裏面に！！

芸術の秋



山辺里地区文化祭にご協力をお願いします！

○今年も、山辺里地区文化祭を山辺里小学校と合同で開催いたします。

とき：10月23日(日) 10時15分～ ところ：山辺里小学校

○地域のみなさんの作品、フォトコンテスト、俳句コンテスト、地元で収穫した野菜のご提供などご協力をお願いいたします。

◆趣味の展示会

みなさんが日ごろ楽しんでいる趣味の作品やコレクションなどを募集します。
みなさんの趣味の品をご披露ください。

—集落公民館長さんへお申し込みください—

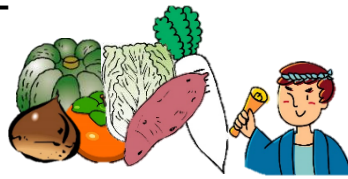


◆新鮮野菜市

毎年ご好評いただいている『新鮮野菜市』

みなさんからご提供いただく野菜の売上は、地域の行事などでご使用いただける物品の購入費用に充てられています。昨年は、「大型スクリーン」、「プロジェクター台」を購入しました。

—集落公民館長さんへご提供ください—



◆第11回さべりフォトコンテスト



山辺里の魅力を再発見！魅力あふれる地域の写真をご応募ください。

グランプリ他、各部門賞を用意しています。—しめきり：9月30日(金)—

わけしょ presents

地産地消！さべりジャンボ抽選会

夏の納涼祭『ふれあいフェスタ』で大好評の大抽選会を、形を変えて地域の皆さまにお届けします。

主な賞品：★1等 村上牛すき焼きセット ★2等 豚肉すき焼きセット ★わけ賞 ホルモン焼肉セット

そのほか多数の賞品をご用意します。

抽選方法：文化祭当日にお渡しする抽選券に必要事項をご記入いただいた方が対象です。

後日厳正なる抽選を行います。



賞品のお届けは、当選してからの楽しみ♪

詳しくは！

さべりing10月号を
ご覧ください！！

▽今後の予定▽

9月21日(水) 秋の交通安全運動

～30日(金)

9月27日(火) 発掘・発信部会

きりとり

わけしょうたいむず解答用紙

答えに○をつけてね^^♪

答 え： ① 村上牛すき焼きセット ② 図書カード
③会長の直筆サイン

氏名： _____ 年齢 _____ 才
〒 _____

住所： _____

締め切り：9月30日(必着)

村上農村環境改善センターまたは、山辺里小学校(児童または関係者のみ)に設置の「解答用紙入れ」へ入れてください。

※いただいた個人情報はこの抽選のみに使用いたします